

## 双方向型オンライン授業

5月18日(月)から分散登校による授業が始まります。教員はそれぞれの教科で準備に余念がないのですが、今日3階にある1年生の教室と1階の応接室を結んで、リアルタイムでのオンライン授業の準備を行っていました。



「〇〇さん聞こえますか？」  
『はい、よく聞こえます』

「先生の姿が見えますか？」  
『はい、素敵なマスクがよく見えます』

「板書の文字が見えますか？」  
『はい、大丈夫です』  
「では、これに答えてください」  
How are you? と板書  
『I' m fine Thank you.』  
「good!」

などなど映像と音声と教員の立ち位置や動きなどを確認していました。この準備を行っている教員は教務部で生徒の学習支援を中心に行っている教員ですが、楽しそうでした。

今回の臨時休業や感染症予防の中での学校再開に向けて、様々な取り組みが各校で検討されているのでしょうか、新しい授業のスタイルや指導方法を探っていくことは必要なのでしょう。

各教室も分散登校に向けた準備を進めています。机の間隔を開けたり、30人以上のクラスは出席番号で2グループに分け、二つの教室で行うなどの感染症対策をとりながら授業を行う予定です。

多くの生徒が家庭学習での課題にきちんと取り組んでいると聞き、この様な状況の中でも、自分のやるべきことをきちんと果たそうとする生徒たちの姿を誇らしく思います。

